

浦和インターネット第7回通常総会

2002年5月26日
於 埼玉会館



- 1.開会
- 2.定足数の確認
- 3.2001年度 活動報告ならびに決算報告
- 4.2002年度 活動方針案ならびに予算案
- 5.役員選任
- 6.質疑応答
- 7.閉会
- 8.記念撮影

終了後、懇親会

2001年度活動報告

UINETでは、2001年度に以下の活動をしてまいりました。
ご協力ありがとうございました。

2001年

- 4/1 会費値下げ (月額500円の値下げ)
- 5/27 第6回通常総会
遠隔地会員の開設
メールオプションの変更
- 10/10 UINETオリジナル、Webによる継続&会費納入管理システム稼動
- 10/27 ASCII取材 (月刊ASCII 12月号に掲載)

2002年

- 1/4 UINET.JPテスト運用開始
- 2/16 新年OFF会

UINET会員状況 総会員数57名 (5/25現在)



2002年度活動方針案

UINETでは、今期、以下の活動をしていきたいと考えています。

UINETの現状と今後について

昨年から、ISPとしてUINETを利用されている会員は、ADSL等への移行により急速な減少傾向にあり UINETを退会される方が目立ちました。昨年度総会時点での会員数は約60名でしたが、1年間で約10名の方が退会となりました。

運営委員会では、昨年度総会において提案したとおり 常時接続時代に向けて UINETの方向性を検討しました。

その結果、メール、Web等のサービスと地域コミュニケーションの場としての活動を継続して行っていくことが良いのではないかと考えました。

UINETの活動を今後とも安定的に継続するには、会費の負担を大幅に減らす必要があると考えました。そこで、今期は会費として負担にならない程度の金額（月額1,000円）を目標に、ADSLを利用したシステムに移行することを提案します。

今期の活動について

【システム変更】

今期は、ダイヤルアップ回線を残しつつ、システムを見直し月額会費1,000円を可能とするシステムに変更することを提案します。

会費の変更は、会計処理の関係から2003年4月とします。

変更内容

- ・インターネット上流接続をデジタル専用線からADSLに変更
- ・上流プロバイダをスーパーOCNから固定IPアドレスを8個程度のサービスに変更
- ・ダイヤルアップ着信回線をINS64:4ラインから、INS64:2ラインへ変更
- ・ダイヤルアップ接続はグローバルIPアドレスの不足から、NA(P)Tによる接続に変更

変更内容提案の経緯

- ・会員数40名程度で月額1,000円を実現するには、毎月の費用を保守費用も含め40,000円程度に抑える必要がある。
- ・上流接続料金が月額80,000円以上となっており、この部分を削減しなければならない。そこで、ADSLとグローバルIP8個のサービスを組み合わせ、上流接続費用を2万円以下に抑える。
- ・ダイヤルアップ接続は利用者が減っているため、現状の半分とする。

月額費用試算概略

1.プロバイダ (Infosphere Biz8)	12,075
2.フレッツADSL	3,780
3. INS回線料金 (2回線分)	7,000(概算)
4. ADSL回線料金	1,600(概算)
5.電気代	10,400
6.サーバ維持費	4,000
7.その他 (ML維持、雑費)	1,050
	<u>合計 40,000(概算)</u>

【設備更新】

サーバーの老朽化が進みトラブルが出だしていること、ADSLへのシステムの変更を行うことから、サーバー等設備の更新を提案します。

uinetgw、urawagw3、UPS等の更新を行います。

【セキュリティ対策】

引き続きセキュリティの強化を行います。

2002年度役員選任

代表	小山田 力
会計	水無瀬 尚樹
運営委員	塩田 岳彦、 横沢 剛、 宮田 芳光、 藤田 亘彦、 中井 信男
監査役	岡田 和之
サポートスタッフ	北村 明彦、 高山 啓介、 山崎 広行
退任	西宮 和司

(敬称略)

添付資料

- ・第 7期決算報告書
- ・第 7期決算勘定科目明細
- ・第 7期月次収支実績表
- ・第 8期予算書
- ・第 8期月次収支予定表
- ・監査報告書